

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあっては名称) 一般財団法人倉敷成人病センター		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒710-8522 岡山県倉敷市白楽町250	
本票作成	部署名：施設管理室				
主たる業種	分類コード	83	業種名：医療業		
事業の概要	医療業				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	倉敷成人病センター		岡山県倉敷市白楽町250	
	②	コミュニティケアセンター ライフタウンまび		岡山県倉敷市真備町箭田1130	
	③	倉敷成人病健診センター		岡山県倉敷市白楽町282	
	④	KMCすまいる保育園		岡山県倉敷市白楽町292-3	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kl以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 4 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

計画期間	令和 2 年度 ~ 令和 6 年度 (5 箇年度)								
削減目標	いずれかを選択	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 △ 22.7 %	目標区分	20%以上	20~15%	15~10%	10~5%	5%未満
		<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準							
温室効果ガス排出量	基準年度 (令和 元 年度)			目標年度 (令和 6 年度)					
	5,017 t CO ₂			6,173 t CO ₂					
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		基準年度 (令和 元 年度) の排出量					
	①	倉敷成人病センター		4,423 t CO ₂					
	②	コミュニティケアセンター ライフタウンまび		293 t CO ₂					
	③	倉敷成人病健診センター		286 t CO ₂					
	④	KMCすまいる保育園		13 t CO ₂					
				t CO ₂					
				t CO ₂					

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容		原単位当たり排出量	
	施設利用者数		基準年度	目標年度
			11,970.000 kg CO ₂ / (千人)	14,687.190 kg CO ₂ / (千人)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (令和 元 年度)	達成率 (%)
指標の状況				

【目標削減率設定の基本的な考え方】

当法人は医療機関という特殊性であるため施設利用者数(入院・外来患者・通所)を母数に排出量原単位を設定し、目標年度である令和6年度において、温室効果ガスを5.0%(原単位ベース)削減する目標を掲げる

【目標削減率達成のための推進体制】

エコ委員会（委員長、事務局、各部署代表1名）を構成。2か月／1回の委員会活動で、水光熱費の削減、廃棄物排出の削減、リサイクル活動等の議題で目標設定を行い全体で運用。

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
倉敷成人病センター 倉敷成人病健診センター	（平成31年度・令和元年度実施分） ・クリニック棟1階ホール系統空調機7台更新工事 ・クリニック棟1階ホール照明器具LED化 2800w→540w 4灯2240w省エネ 年間削減量約3431kwh ・病棟1階ホール照明器具LED化 1200w→477w 6灯 723w省エネ 年間削減量約3431kwh ・健診センター ファンコイル空調15台更新工事

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称	措置内容
倉敷成人病センター 倉敷成人病健診センター ライフタウンまび	・照明器具LED化 ・病棟空調機ACP系統更新 ・病棟空調機GHP系統更新 ・ファンコイル更新

【森林保全等吸収源対策への取組計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

①において令和2年（2020年）11月に新棟（14,556.73m³）増築。令和3年8月に既存棟部分の改修が終了し病院部分の全稼働が開始された。基準年度の温室効果ガス排出量には、令和3年8月に増築、改修された数値は含まれていない。よって、計画書の基準年度の数値はそのままにし、目標値を変更する。目標値は、基準年度（2019年度）値に増えた延べ面積を考慮し算出した。（想定目標排出量基準値6,498t Co₂、想定目標原単位15,463.150kgCo₂/千人）